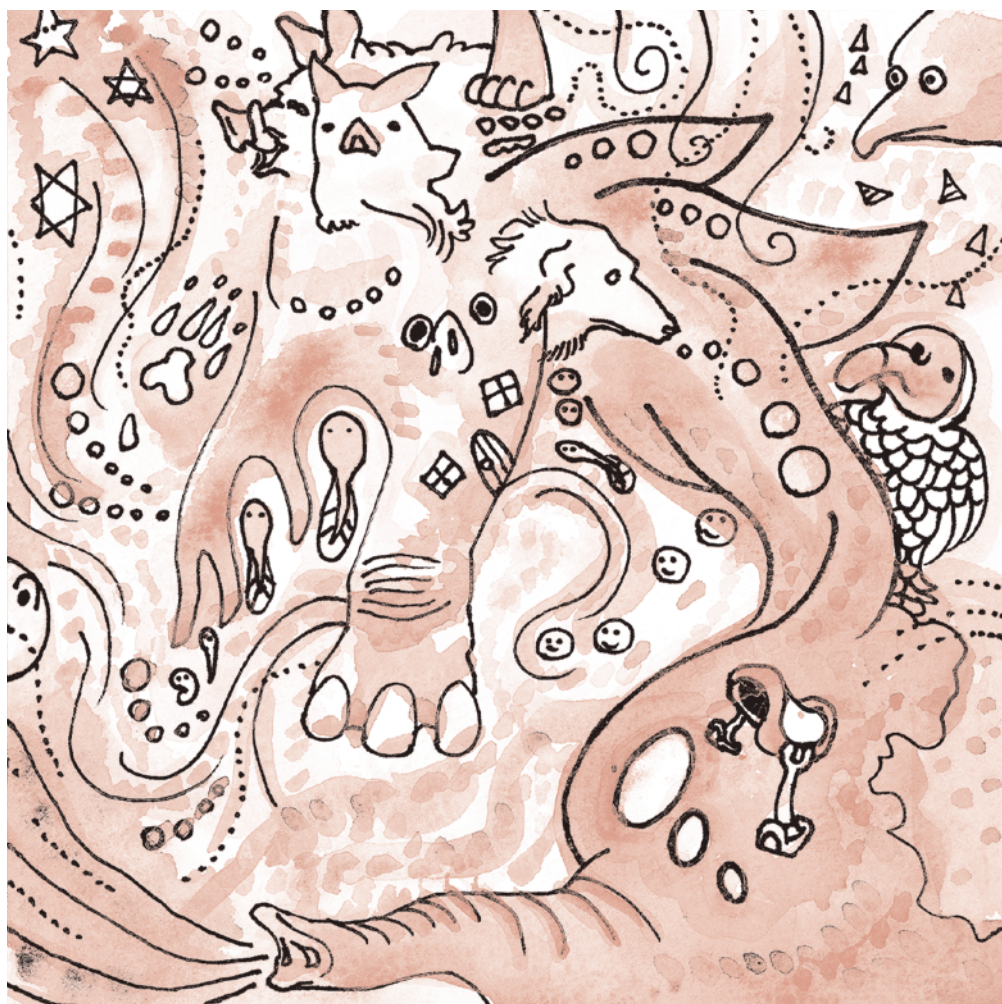


Parlando

ぱるらんど 「語りかけるように歌う」という意味の楽想記号です

263



Contents

- 自分にとって、本当に大切な一冊の本との出会いを求めよう…遠山文吉 ● 1
- 日本における讚美歌集の変遷～超教派的なものを中心に～…撰正弘 ● 2
- 図書館員のノートから 参考図書のご紹介 ⑦
RISM（リスム）と RILM（リルム）…市川啓子 ● 4
- 『The promise of music』
～グスターボ・ドゥダメルとシモン・ポリバル・ユース・オーケストラの記録～…田村和子 ● 6
- 参考図書室をあるこう… ● 7
- 録音資料の貸出期間延長（在校生対象）… ● 8
- Alexander Street Press 社のデータベースが増えました… ● 8
- 館長室の窓から ⑨ 地図さまざま…佐藤真一 ● 9
- ばるらんとどのあゆみ その⑫ 図書館員のノートから ③… ● 9
- Library Data 2008… ● 10
- CD /BOOK…東條怜・平野景子 ● 14
- 図書館のう・ご・き… ● 15
- Information… ● 16



自分にとって、本当に大切な一冊の本との出会いを求めよう

遠山 文吉

ある友が言いました。「自分にとって本当に必要な本と出会えた人は幸せである。そのような本は多く必要ない。一冊で良い。」と…

これまで私が出合った本はたくさんあります。しかし、それらはすべて必要だったわけではありません。何らかの条件に誘われて買ってしまっただけの本、読み始めて間もなく「もういいや」と書棚の片隅に置いた本、夢中で読み漁った本等々、様々です。

学生時代に虜になった本があります。それは、牧野富太郎博士の著書『植物図鑑』です。その本に描かれた植物は、写真でなく手書きで、実に詳細な観察に基づいています。大学1年生から3年間、夏休みに日光の営林署でアルバイトをしました。「高山植物監視員」の腕章を付けて、毎日20〜30キロ、日光の山々を歩きながら高山植物の保護に努めたのです。毎年1か月ずつ仕事をしました。その時、いつも持ち歩いていたのが、この図鑑です。一つ一つの花をこの本で確認しながら歩きました。本物と出合った時の喜びはこの上ないものでした。目の前の植物と本に描かれたものを見比べて「本当にこの植物はあるんだ！」と感動に打ち震えました。3年間でこの本はボロボロになりました。私に植物の見方やかわり方を教えてくれた貴重な一冊です。

さて、『ぼるらんど』262号(2009年4月)に屋部操さんが書かれた「音楽療法から読む『音楽利害』—明治期の音楽書を読むとき」を見つけました。私は、この本に学生時代(40年ほど昔のことです)に出合っています。日本における音楽療法の歴

史を学ぼうとして東京藝術大学の図書館に潜り込んで探しているときに、偶然出合った本です。音楽療法は、日本に生まれた世界ではありません。しかし、この本の著者である神津仙三郎は、明治24年に音楽が人間に与える影響を利と害の観点で見つめていたことに大きな驚きを覚えたことを思い出します。特に音楽が人間に与える〈害〉にまで目を向けていたことに敬意を感じていたので。音楽療法に取り組む人は、常に音楽が人間に与える影響を考えなければなりません。音や音楽は、良い影響を与えるだけでなくマイナスの刺激にもなるのです。神津専三郎は、118年も前にこのことを見つめていたので。誠に驚きです。

かつて私は、音楽療法を考える上で必要な書物を探し求めました。その中で、マックス・ピカート著の『沈黙の世界』(佐野利勝訳 みすず書房)との出会いは本当に重要でした。音楽療法で扱う音・音楽の特性を考える上で大切な示唆を得ることができたのです。この本を通して沈黙の存在、重要性を学んでは、対象者に対して音や音楽を提供する際に細かい配慮をすることができるようになりました。同時期にエドワード・ホール著『かくれた次元』(日高敏隆、佐藤信行訳 みすず書房)にも出会いました。私は、この本から人と人との心理的な距離関係、空間の持つ緊張感等、音楽療法における場の設定に深く関係のある知見を得ることができました。

自分の人生に、そして生き方に大きな影響を与えるような一冊の本との出会いを期待しましょう。

●とこやまぶんきち 本学教授(音楽療法)

日本における讃美歌集の変遷

～超教派的なものを中心に～

撰 正弘

日本でプロテスタント宣教が始まったから（プロテスタント宣教師が来日してから）、今年で150年になるそうです。16世紀のザビエルは何だったのかと思う方もいらっしゃるかもしれませんが、彼はイエズス会（カトリック教会に属する男子修道会）の宣教師です。また、今年にはチャールズ・ダーウインの生誕200周年にもあたり、キリスト教という宗教にとつて、ちよつとした節目の年のような気がします。

今回はアニヴァーサリー・イヤーに便乗して、日本における讃美歌集の変遷について見ていきたいと思ひます。ただ、一口にプロテスタントといつても多様な教派があり、それぞれが独自の讃美歌集を多数編集しています。したがつて、それらを網羅することは出来ません。よつて、今回は代表的なものを紹介することにします。

讃美歌集の黎明期



1859年、横浜や長崎の開港とともに宣教師が来日し、伝道活動を開始しました。1870年代

には、各教派で讃美歌集が生まれましたが、共通の讃美歌集というものはありませんでした。その後、19世紀末に、ジョージ・オルチンという宣教師が宣教師協議会において、「日本における讃美歌」という講演を行いました。オルチン師は、以下の三つの理由から、共通讃美歌集の必要性を述べています。

一つ目に、経済性として、日本の教会は教派主義の贅沢を楽んでいる場合ではなく、持つていける力を活かすために節約が必要だとしています。次に、有効性として、複数の委員会が協力すれば、完成度の高い讃美歌集が生まれるはずだと述べています。三つ目に親交として、共通讃美歌で声を合わせれば、クリスチャン同士で団結しやすくなると主張しています。

オルチン師の提唱を受け、五つの教派による讃美歌委員会が組織され、1903年に五教派共通讃美歌集としての『讃美歌』が出版されました。この讃美歌集によつて、讃美歌の一般的なイメージが確立されました。

改訂と課題



その後、『讃美歌第二編』（1909年）、1931年版『讃美歌』と続き、1954年にはさらに改訂版の『讃美歌』が編集されました。この54年版讃美歌集は、敗戦後の資料が乏しい中での改訂であり、様々な問題を抱えていました。

中でも重要なのは、言葉の問題です。ほとんどが文語で書かれていた日本語讃美歌を、現代仮名遣いに改めるように要求されました。しかし、文語調の歌詞をいきなり口語に作り替えることは出来ません。かといつて、文語の歌詞を放置すれば、多くの会衆が読むことが出来るといふ方針から外れてしまいます。そのジレンマの中で、歌詞の変更は行われました。結果として、文語の歌詞の一部を口語に変えるといふような、どちらかといふと中途半端な変更になつてしまつたことは否めません。また、54年版刊行からある程度の期間が経過すると、別の大きな問題が発生しました。自然や社会、教会や礼拝などといったものに対する捉え方が変化し、54年版の讃

美歌と現実との間にギャップが生じてしまったという事です。

日本のプロテスタント教会は、戦時下の宗教団体法によって、プロテスタント諸派が日本基督教団という合同教会に組み込まれるという経験をしました。教団には讃美歌委員会がありますが、そこに加えられた全ての教会が31年版『讃美歌』を使用していた訳ではありませんでした。終戦後、教団を脱退して元の教派に戻る教会も続々と現れました。54年版の讃美歌が発行されたのはその頃でした。

54年版刊行前後から、教会間の宣教協力や、礼拝・聖典の一致を求めるエキュメニカル（超教派的）な対話が盛んになりました。しかし、超教派的という点においても、前述のように54年版は弱点を抱えていると思われまます。このようにして、伝道・宣教や歴史観、自然観などの見直しが進む中、変化に対応できる讃美歌が日本だけでなく世界的にも求められるようになってきました。そのため諸外国では讃美歌の量産期を迎えたのですが、日本で新たに超教派的な讃美歌集が生まれるのはもう

少し先の話になります。

礼拝と讃美歌

さて、讃美歌というのは基本的には礼拝の中で歌うものですから、ここで少しだけ礼拝についても触れておきます。プロテスタントには、より積極的に会衆が礼拝に参加すべきであるという方針があります。音楽においても聖歌隊が歌うのを聴いているだけではなく、皆で共に歌うべきだ、ということになったのです。

典型的なプロテスタントの礼拝では、まずオルガンの序奏、または聖歌隊の序唱があり、牧師の言葉、聖書朗読、祈禱、お知らせ、献金、説教、最後に祝祷と後奏があり、その間に会衆による讃美歌が2、3曲歌われます。また、数は少ないかもしれませんが、教会によっては、エレキギターやドラム等が置かれていることもありまます。もちろん、楽器が変わっても神さまを賛美するという目的は変わりません。もし機会があれば、実際に礼拝を見学してみるのも面白いかもしれません。

近年の動向

話を元に戻しますが、日本で54年版に続く超教派的な讃美歌集が刊行されるまでに、40年以上の年月が経過していました。そのため新しい讃美歌の編集委員会は、以下の二つのことを行いました。一つは、試用版の刊行です。これは各教会から新しい讃美歌集についての意見を聞くためです。結果として、多くの意見が寄せられましたが、課題も予想されました。したがって、改訂版出版後も前版の並行出版を決定しました。

1997年に刊行されたこの『讃美歌21』という新しい讃美歌集は、様々な反応を引き起こしました。肯定的評価のうち最大ものは、歌詞の内容を理解できるというものでした。しかし、歌詞については、「解り易ければ良いのか」といった批判もありました。

『21』にはアジアやアフリカの讃美歌も収録されていますが、それに対する批判や反発の声も聞かれました。また、1903年版の『讃美歌』は五教派から編集委員が出されたものであるのに対して、

五四年版や『讃美歌21』は日本基督教団という一教派の編集委員会が作成したものであるという点も異なります。

新しい讃美歌集が良いか悪いかという評価は別にして、その時代に合ったものを生み出す努力は必要だろうと思います。また、『21』が出版された時期には他にも多くの讃美歌集や礼拝関係図書が出版されています。

異文化の音楽を学ぶ時、宗教の問題を避けて通れない状況に遭遇することもあると思います。敬遠しないで少しでも興味を持つてみると、新たな発見があるかもしれません。

参考文献

- ◆今橋明『讃美歌21』刊行から一〇年をふりかえって『礼拝と音楽』133頁、2007（請求記号：9660/134）
- ◆津澤正剛『キリスト教と音楽』Eーロッパ音楽の源流をたずねて』音楽之友社、2007（請求記号：J110-296）
- ◆北村宗次「なぜ、いま賛美歌改訂なのか」『讃美歌21』発刊にあたり『礼拝と音楽』93頁、1997（請求記号：P600/93）
- ◆手代木俊二『讃美歌 聖歌と日本の近代音楽之友社、1999（請求記号：084-156）※付録として詳細な年表あり。
- ◆横坂康彦編『講座 日本キリスト教共同』2006（請求記号：J108-234）

●えらぶ、まさひろ 本文を埋めるより、このスペースを埋めるほうが、ある意味で難しいです。

Cの目録はX-030【住所録】の棚にあります。

ここで、特にご紹介したいのは、シリーズAです。**A-I**: “Einzeldrucke vor 1800” は、1500年から1800年の間に1人の作曲家の名の下に出版された西洋音楽の**印刷譜**の所在目録で、全9巻から成り、約8000人の作曲家による約27万点の作品が収録されています。活躍した時期が1800年以前の作曲家であれば、1800年以降の作品も含まれますが、収録範囲にハイドンは含まれ、ベートーヴェンは含まれませんので、ご注意ください。**A-II**: “Handschriften vor 1800” は、1800年以前の**手写資料(自筆譜、手稿譜)**の所在目録を目指して、準備作業が続けられていましたが、ついに、オンライン・データベース化が実現しました。その際、“Music Manuscripts **after 1600**”として、1600年以降の自筆譜、手写譜が含まれることとなりましたので、ベートーヴェンの自筆譜も探せます。世界31の国、750以上の図書館又はアーカイブが所蔵する、2万人以上の作曲家による564,000件以上の楽譜の情報が収録されています。

RILM (リルム)とは

音楽関係の**学術的文献**を網羅した、国際的な規模の目録作成事業で、**R**épertoire **I**nternational des **L**ittérature **M**usicalesというフランス語の表記から採られた略称です。RILMは、音楽学文献の急増を直視し、新しい技術と国際協力を用いてそれを乗り越えようとする音楽学者と音楽図書館員たちの試みで、1966年にニューヨークに本部をもって設立されました。RISMと同様、各国の音楽学会や図書館協会の公的援助に加え、多くの団体からの財政的支援を受けています。

注1: 『ニューグローヴ世界音楽大事典』第6巻 p.465 ●X-001/NG/6

注2: 『塔』23号に各巻の詳しい解題がなされていますので、そちらをご覧ください。『塔』(国立音楽大学図書館報)第23号(1983年) p.85-110 ●P696/23

RILMで扱う音楽文献は、音楽のあらゆる様相に関する著作、音楽関連事項、雑誌記事、全集、個々の論文の他、多種多様で重要な学術的価値のある文献が含まれており、世界43ヶ国のRILM国内委員会によって、データの収集、選択、翻訳、編集、索引付けが行われています。日本国内委員会も、国際センター設立の翌年に組織され、現在では、5つの団体(日本音楽学会、東洋音楽学会、日本音楽教育学会、音楽図書館協議会、国際音楽資料協会)から選出された15人の委員および事務局長によって、活動が続けられており、日本語文献の目録『音楽文献目録』も年1回の割合で刊行しています。

“RILM Abstracts”(国際音楽文献要旨目録)は、最初は季刊、1984年以降は年刊で刊行される雑誌の形を取っていました。こちらも、現在では、すっかりオンライン・データベース化され、世界151ヶ国で1967年以降に出版された音楽文献をパソコンから検索することが可能となりました。ただし、日本語の音楽文献だけは、X-040【文献目録】の棚にある『音楽文献目録』を1年ごとに繰って探してください。

当館でデータベースを探すには

RISMとRILM Abstractsは、ともに、EBSCO hostというプロバイダーから提供されていますので、参考図書室の情報端末のメニューから「海外のデータベース」⇒「EBSCOhost」の順序で開けてみてください。検索画面は、両方とも簡単な仕組みになっていますので、ボックスに探したい作曲家名やキーワードを入れます。ちなみに、RISMの検索ボックスに「kunitachi」と入れると、368点もヒットし、当館で所蔵しているBellini, Rossini等の自筆譜の情報がわかります。検索してみてください。

RISM (リスム)とRILM (リルム)

～音楽学・音楽史研究に不可欠な情報ツール～

市川 啓子

略語の世界は…

とかく難しいもの。突然「貴女KYね」と言われても、チンプンカンプンな私です。さて、図書館の中にも略語が満ちています。楽譜やCDを借りるのに絶対必要なOPACだけは、もう覚えていただけたでしょうか？我々図書館員ですら、**Online Public Access Catalog** (オンライン蔵書目録) の略語であることを忘れてしています。今回ご紹介する略語「リスムとリルム」は、絵本の『ぐりとぐら』のように可愛い響きですが、実は、国際的規模の事業計画に基づく巨大な情報ツールの略称なのです。

音楽研究に不可欠な情報

例えば、中世・ルネサンスの音楽の響きに感動して、より深く研究してみたくなった時、また、音楽家や音楽作品、時代背景について詳細に知りたい時、音楽史上の疑問点を解明したい時などには、次のような情報が必要です。

- ① 自筆譜、手稿譜、初版楽譜、当時の音楽理論書等、音楽史の**第一次史料** (源泉資料) と呼ばれる資料がどこに存在するのかという**所在情報**
- ② そのテーマについて書かれた**先行研究** (音楽学の学術文献) があるか、どういう形で出版されているかという**書誌的情報**

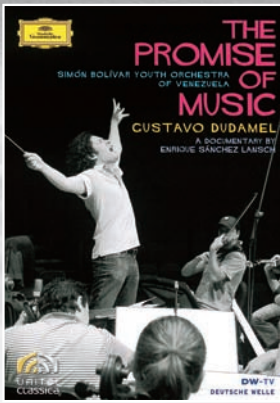
この2種類の情報のうち、①に答えるものがRISM (リスム)、②に答えるものがRILM (リ

ルム) です。図書館OPACやインターネットからはなかなか得られない情報です。

RISM (リスム)とは

Répertoire **I**nternational des **S**ources **M**usicalesというフランス語の表記から採られた略称で、『ニューグローヴ世界音楽大事典』^(注1)では、「**国際音楽資料総目録**」と訳されています。詳しくは、そちらをご覧くださいのですが、上記①の情報を提供するために、世界の音楽学者：国際音楽学会(IMS)と音楽図書館員：国際音楽資料情報協会(IAML)が、1952年から共同で取り組んでいる国際的な事業です。国際的レベルで事業を推進していくには、研究、作業、組織運営、財政等様々な問題が生じますが、すべて共同委員会により管理されています。この委員会には、各国の資料を収集して提出する26の国内委員会が協力しており、当館も資料提供を行っています。

この大胆にして遠大な長期計画の事業は、シリーズA,B,Cに分かれて、現在、37巻(54冊)もの目録が刊行されています。^(注2) 大まかには、Aは、楽譜が個々の作曲家名のアルファベット順に整理されている目録、Bは、楽譜や理論書が年代順、国別等主題にふさわしい体系で構成されている目録、Cは、A,Bに掲載されている図書館がどこにあるかという図書館の住所録です。当館では、シリーズAとBの目録は、参考図書室のX-035【国際的所在目録】、



『The promise of music』
Universal Classics & Jazz 2008
UCBG-1266 (請求記号●VE2271)

『The promise of music』

～グスターボ・ドウダメルと シモン・ボリバル・ユース・ オーケストラの記録～

田村 和子

南米ベネズエラの一人の若い指揮者が話題を呼んでいます。髪をふり乱し、指揮台の上を飛びはね、紡ぎ出す音楽はエネルギーに満ちています。グスターボ・ドウダメルは、昨年暮れに来日を果たし、日本の聴衆をも魅了しました。雑誌『音楽現代』は、緊急に12ページの特集を組み、演奏会の様子はNHKハイビジョン放送や教育テレビで放送されました。若いと言っても、指揮者としてのキャリアは、すでに10年に及びます。彼は、1999年、18歳でシモン・ボリバル・ユース・オーケストラ・オブ・ベネズエラ(以下SBYOと省略)の首席指揮者となり、2004年に「グスタフ・マーラー国際指揮者コンクール」で優勝。その後の活躍は、『音楽現代』の特集に詳しく載せられていますので、興味ある方は是非一読を……。

ベネズエラには通称「エル・システマ」(正式名称は、国立財団ベネズエラ児童青少年オーケストラシステマ)と呼ばれる全国組織があります。各地の支部で、放課後に音楽教室を開き、そこで学んだ子どもたちを集めて児童オー

ケストラ(小中学生が中心)や青少年オーケストラ(高校生から20歳前後)を設立しています。支部によっては、合唱団、吹奏楽グループなどがあるところもあります。無料で楽器を貸与し、音楽の基礎知識や楽器の演奏技術を教え、貧しい若者たちにもオーケストラ合奏や合唱に参加する機会を与えるのです。各支部のオーケストラで経験を積んだ若者たちは、オーディションを受けて全国規模のオーケストラに入ることが出来ます。SBYOは、必要に応じて編成される全国選抜チームの一つで、給与が支給され、必要な人には住居も用意してくれるといえます。そして、そこからは世界への門も開かれています。

このDVDは、2007年秋、SBYOがドイツのボンで開催された国際ベートーヴェン音楽祭に参加した時の、リハーサルから本番までを追ったドキュメンタリー(91分)とコンサート本番の録画(64分)です。ドウダメルを含めて5人のSBYOのメンバーを中心に、「エル・システマ」との出会い、音楽とどう向き合っているか、彼

らを支える家族への取材、カラカスの街の映像(斜面に不法占拠の貧民区が広がっています)などを混ぜながら、彼らが海外公演という新しい挑戦に向かっていく姿が映し出されています。

僕は一緒に音楽をつくっている仲間の一部です。(中略)音楽は皆と一緒に作り出すものです。指揮者は孤高の存在ではない。だから僕は、できるだけ彼らと一緒にいたいのです。

ドウダメルが『音楽の友』のインタビューの中でSBYOについて語った言葉です。


参考資料

◆山田真一著「エル・システマ 音楽で貧困を救うベネズエラの社会政策」教育評論社 2008 (請求記号●J115 076)

◆「緊急特集 ドウダメルがキターッ!!」『音楽現代』2009年2月号(請求記号●P640 39(2))

◆山田真一取材・文「グスターボ・ドウダメルに直撃!」『音楽の友』2009年3月号(請求記号●P649 67(3))

参考図書室をあるこう

新しく参考図書室に入った本を  (本名 ブタンク BOOとも呼ばれる)が紹介します。


X-044 音楽家研究のための参考文献目録、便覧及び作品目録

Jean-Philippe Rameau, catalogue thématique des oeuvres musicales / Sylvie Bouissou et Denis Herlin ジャン・フィリップ・ラモー音楽作品主題目録 第1巻 ●本文はフランス語 2007

フランスの作曲家・音楽理論家、J.P. ラモー (1683-1764)の音楽作品主題目録。第1巻は、器楽作品、宗教・世俗声楽作品の主題目録。5巻まで刊行予定。



請求記号●X-044 R171 B-1

 インチピット/主題の楽譜が掲載されている主題目録は楽曲の同定に必須。X-044の棚に、作曲家の主題目録がズラッと並んでいる。一度行ってみるといいよ。


X-080 声楽全般

Recent American art song / Keith E. Clifton 最近のアメリカ芸術歌曲 ●本文は英語 2008

1980年以降、アメリカ人作曲家によって書かれた英語の歌曲(単声・ピアノ伴奏)案内です。作曲者のアルファベット順に、経歴、主要作品、出版情報(印刷物とウェブサイト)、歌曲の内容、声部、音域、様式、ふさわしい声質・音色などが解説されています。索引: 作曲家、作詞者、曲名、声部別、声部+難易度別。



請求記号●X-080 C

 1000曲もある! Soprano-EasyとかTenor-Difficultから探せる索引は便利だね。


X-081 オペラ・オペレッタ

Who married Figaro? / Joyce Bourne. Rev. ed. フィガロと結婚したのは誰?: オペラ役名事典 ●本文は英語 2008

200以上のオペラのあらすじと、オペラ、オペレッタに登場する2500以上の登場人物を解説した本。声部、初演者名など基本情報以外は、音楽よりも登場人物の役割、人間関係、物語への影響などに重点が置かれています。役名のアルファベット順に解説が並んでいますが、指揮者、歌手、舞台製作者などによる特別寄稿も入っています。第1版も図書館にあります(X-081 B: Who's who in opera)。付録としてオペラ名リスト、第1版以降の補遺など。



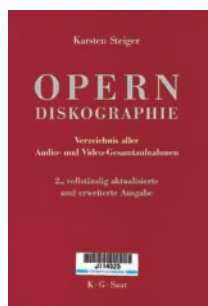
請求記号●X-081 B

 Elle(彼女 プーランク作<人の声>)とかComposer(作曲家 R.シユトラウス作<ナクソ島のアリアドネ>)なんていう役名もあるね。


X-081 オペラ・オペレッタ


Opern Diskographie / Karsten Steiger. 2. オペラ・ディスコグラフィー 2版 ●本文はドイツ語 2008


オペラ全曲盤(録音資料・映像資料)のディスコグラフィー。録音資料(2182作品)、映像資料(370作品)の全曲盤を、古いもの(20世紀初頭~)から最新(2006年)まで集めてあります。排列は、作曲家アルファベット順、同一作曲家内はオペラの初演(作曲)年順に注意。各盤の情報(指揮者・演奏者、録音日時場所、レーベルとレコード番号枚数)が並んでいます。索引: オペラ・タイトル、指揮者、歌手



請求記号●X-081 S

 付録のベスト統計がおもしろい。録音資料は、ヴェルディのオテロ(229点)、映像資料は、モーツァルトのドン・ジョヴァンニ(28点)が発行点数トップだ。両方とも男性が主役だね。指揮者や歌手の統計もあるよ。

 今回は声楽が多かったけれど、器楽関係の本もたくさんあるよ。

図書館ホームページ 新刊情報→参考図書  で紹介しています。

録音資料の貸出期間延長（在校生対象）

2009年4月より利用者サービスの拡大を目指し、録音資料の貸出期間延長を実施しました。改善点は以下の通りです。

■貸出期間

年間を通して1週間で、長期休暇貸出期間は、本や楽譜と同様に貸出期間が延長されます。「貸出期間票」をお渡しして、返却日をお知らせします。

■対象者

学部学生・大学院修士課程・大学院博士後期課程・別科調律・科目履修生（教職、アドヴァンスト・コース）・聴講生・国内委託生・外国人委託生（卒業生・外部利用者の方は対象外です）

■対象資料

書庫内のCD、カセットテープ。（開架カセットテープ、LP、展示中資料はAV資料室内試験となります）

■継続（貸出期限延長）

貸出を継続したい録音資料に予約が入つておらず、本人に延滞資料がなければ継続できます。カウンターに申し出てください。

■期間延長に伴う問題点と対策

①利用が重なる資料は、所蔵資料の全体バランスを考慮の上、資料の追加購入を行います。②延滞については、督促業務を強化し、期間内返却を呼びかけます。③解説書などの紛失については、「全部そろえて返す」キャンペーンや掲示を行います。

以上の点も含め、施行3カ月程度をトライアル期間とし、対応すべき問題点の洗い出しを行います。

■図書館からお願い！

在校生は、今回のサービス拡大により自宅でじっくり利用できるようになります。しかし、権利を濫用し、必要以上に借り続けると、他の人が利用し難くなります。利用が済み次第、返却してくださいようお願いいたします。くれぐれも延滞をしないでください。

又、貸出中の資料で必要なものについては、予約をお願いいたします。（3点まで可能です）資料の円滑な運用のため、利用可能になりましたら速やかにご利用ください。不要になった予約は削除してください。

皆様のご協力をお願いします。

Alexander Street Press社のデータベースが増えました

今年度からAlexander Street Press社提供のオンラインデータベース、楽曲・映像配信サービスが5種類追加され、全部で11種類になりました。また、それら全てを統合した「Music Online」も利用できるようになりました（2009年5月現在、未統合のデータベースあり）。それぞれ個別に検索することもできますが、「Music Online」を使うと、ジャンルを気にすることなく、音楽も映像も楽譜も参考資料も同時に探すことができます。以下に新しく追加されたデータベースを簡単にご紹介します。

楽曲配信サービス

- African American music
ブルース、ジャズ、ゴスペル、スピリチュアル、ブリ・ウギなどのアフリカン・アメリカン音楽
- American Song
アメリカのルーツ・ミュージックや1960年代以前のポピュラー音楽
- Contemporary World Music
世界の現代音楽

オンラインデータベース

- African American Music Reference
アフリカン・アメリカン音楽に関する資料

映像配信サービス

- Dance in Video
ダンス・パフォーマンスの映像

参考図書室（楽曲・映像の再生を除く）、及びインターネット室の端末で利用できます。

本学学生・大学院生・教職員の方に限り、自宅などの図書館外からも利用できます。図書館ホームページの「学内者専用データベース入口（利用者ログイン）」からアクセスしてください。

手もとに一枚の地図がある。折りたたんであるのを広げると、ほぼ六〇センチ四方になる。ちょうど小鳥が空から町を眺めたような地図で、小道や木々、それに家々の窓まで丹念に描き込まれている。見飽きることがない。中世後半に栄えたハンザ都市ゾーストの現在の地図である。

三〇年前、大学町ドルトムントに到着して初めての週末のどかなローカル線列車に揺られて出かけた時の地図である。長く統一国家をつくり上げることができず、それだけに地域性の強いドイツには多くの小都市がある。そのため、こんなかわいらしい市街地図も可能なのだ。

私は旅するとき、三種類の地図を持ち歩く。ドイツであれば、ドイツ全図に、ヴェストファーレンやバイエルンといった旅をする地域のかなり詳しい地図、そして目的地の市街地図である。その日歩いてまわる都市の市街地図は欠かせない。どこに市庁舎や教会があるのか。駅からどの道をすすめば美術館や歴史博物館に行けるのか。作曲家ゆかりの家はどこなのか。それを知るには、愛らしい鳥瞰図でなくとも、市街地図は持つていなければならない。それは、駅近くの観光案内所でも手に入れることができる。

しかし、その都市に出かけていく際には、そこがドイツ全体のどこに位置し、またどのルートで行ったらよいか、その周辺の諸都市や自然の様子はどうかを、その都市を含むより大きな地図で確認しておく必要がある。

これは、現在の著しく細分化された学問にもあてはまることであろう。細かなテーマに絞り込むことは必然であろう。しかし、そのテーマが、どのようなより大きな問題を解明することにつながるのか。そのような見取り図は、絶えず持つていなければならないと思う。

Parlandoのあゆみ

ばるらんど

その12

図書館員のノートから ③

前号に続き、参考図書を紹介するシリーズです。43回まではタイトルの「ノート」は「のおと」となっています。

- 28 『ベイカー音楽人名事典(第八版) (I77)
Baker's biographical dictionary of musicians. Eighth ed. あらゆる地域・時代の音楽家を収録
- 29 『音楽用語・楽器名由来事典』(I79)
ARIAやロックの語源もわかるく面白参考図書>
- 30 『幕末明治海外渡航者総覧』(全三巻) (I81)
4200人の渡航記録、夏目漱石や森鷗外の記録もあり
- 31 『妖精事典』(I84)
イギリスに住む妖精について、拾い読みも楽しい本
- 32 『女性作曲家の国際的百科事典(全二巻) (I85)
International encyclopedia of women composers. 2nd ed. 75カ国6196人を収録
- 33 『新グローブ・オペラ事典 (I86)
The new grove dictionary of opera. オペラ史400年の集大成事典
- 34 『横浜貿易新報大正年間音楽記事集録』『横浜貿易新報大正年間音楽記事図録』(I87)
当時の音楽記事や広告を掲載
- 35 ショスタコヴィチの作品目録 (I89)
Dmitri Shostakovich. アマチュアの編者が自費出版、その後価値を認められ再販

- 36 『西洋絵画作品名辞典』(I91)
『クラシック音楽作品辞典』の絵画版、ハンディな辞典
- 37 『同時代の作曲家たち (I93)
Contemporary Composers. 作品表、文献リスト、楽譜出版社など
- 38 ルデュック社の譜例つき作品カタログ (I95)
クラリネット、パーカッション、コルネットなど楽器別、J80-609~619
- 39 『明治音楽事始 洋楽導入の軌跡 (I96)
『明治期日本人と音楽』東京日日新聞に掲載された全音楽記事と索引、切抜き帳
- 40 『コリンズコビルド英語辞典 (I97)
Collins cobuild english language dictionary. 役に立つ英英辞典
- 41 『インターネットで音楽情報を得るには (204)
『インター"ミュージック"ネット』とサイトの紹介
- 42 『オーケストラ・ミュージック・イン・プリント (206)
Orchestral music in print. 楽譜が出版されているかどうかを調べる
- 43 『ベイカー二十世紀クラシック音楽辞典 (209)
Baker's biographical dictionary of 20th century classical musicians. 28で紹介したBakerの時代別版

* かつこ内は掲載された号数です。
* 現在の所蔵状況とは合致しない内容が一部含まれています。
* 記事掲載時と現在の請求記号が違っている資料についての紹介が一部含まれています。記事を参照して資料請求する際は、再度OPACで確認してください。
* 記事の内容を読みたい場合は、『ばるらんど』の請求記号PI154と希望の号数を書いて、図書館カウンターで請求してください。

TAC利用登録者数

国際基督教大学へ	15
武蔵野美術大学へ	10
東京経済大学へ	16
津田塾大学へ	16
合計	57

TLL (TAC相互貸借)

■ 貸出数

国際基督教大学へ	111
武蔵野美術大学へ	29
東京経済大学へ	29
津田塾大学へ	112
合計	281

■ 拝受 (借受) 数

国際基督教大学から	70
武蔵野美術大学から	13
東京経済大学から	18
津田塾大学から	13
合計	114

学内ガイダンス実施状況

月日	時間	クラス名 (教員名)	人数	会場
4月29日(火)	14:40-16:10	専門ゼミⅢ：卒業研究幼児教育4年 (古川)	8名	自由閲覧室⇒情報端末
5月19日(月)	10:40-12:10	専門ゼミⅢ：音楽療法演習音文テ4年 (遠山)	6名	自由閲覧室⇒情報端末
5月30日(金)	10:40-12:10	専門ゼミⅢ：音楽と社会音楽教育4年 (田中)	11名	自由閲覧室⇒OPAC端末⇒情報端末
5月30日(金)	14:40-16:10	専門ゼミⅢ：音楽と社会幼児教育4年 (田中)	8名	自由閲覧室⇒OPAC端末⇒情報端末
6月25日(水)	9:00-10:30	専門ゼミⅢ：音楽療法演習音文テ4年 (阪上)	5名	自由閲覧室⇒情報端末
6月30日(月)	10:40-12:10	専門ゼミⅢ：学校教育音楽教育4年 (酒井)	7名	自由閲覧室⇒情報端末
7月 1日(火)	10:40-12:10	専門ゼミⅡ：音楽と動きの可能性音楽教育4年 (中館)	9名	自由閲覧室⇒情報端末
9月18日(木)	14:40-16:10	西洋古典表現(ヴァイオラ・ダ・ガンバ)Ⅰ 1～4年(神戸)	8名	(資料を見ながら、学生が自主的に実習)
9月24日(水)	16:20-17:50	専門ゼミⅡ：総合演習幼児教育3年 (宇佐美)	8名	自由閲覧室⇒OPAC端末⇒情報端末
9月26日(金)	13:00-14:30	専門ゼミⅡ：音楽と社会幼児教育3年 (田中)	11名	自由閲覧室⇒OPAC端末⇒情報端末
10月 1日(水)	16:20-17:50	専門ゼミⅡ：幼児教育幼児教育3年 (古川)	7名	自由閲覧室⇒OPAC端末⇒情報端末
10月 7日(火)	13:00-14:30	研究法Ⅰ大学院1年作曲3名、フルート4名 (吉成)	7名	自由閲覧室⇒情報端末
10月 8日(水)	10:40-12:10	専門ゼミⅡ：音楽療法演習音文テ3年 (遠山)	5名	自由閲覧室⇒情報端末
11月12日(水)	10:40-12:10	専門ゼミⅡ：音楽療法演習音文テ3年 (阪上)	8名	自由閲覧室⇒情報端末

展示テーマの一覧

期間	タイトル	企画者
2008年 4月 7日～ 5月 2日	ピアノを中心とした室内楽	二塚恵里 (館員)
2008年 5月 7日～ 5月30日	クラシック関連本大集合	図書館広報委員会
2008年 6月 2日～ 6月27日	明治期の唱歌を彩った西洋曲 ～唱歌も軍歌も讃美歌も～	長谷川由美子 (館員)
2008年 6月30日～ 8月 1日	生誕100年 ルロイ・アンダーソン Leroy Anderson	図書館広報委員会
2008年 9月 1日～ 9月26日	ブラジルの音楽に触れてみよう！ 2008 日本ブラジル交流年 (ブラジル移住から100年)	高田涼子 (館員)
2008年 9月29日～10月29日	江戸時代の歌舞伎と音曲コレクション 竹内道敬寄託文庫	図書館広報委員会
2008年11月10日～12月 5日	祭り音楽 ～祭りの中に生きる心の音～	音楽研究専修 (学部学生)
2008年12月 8日～12月24日	オペラ "La Rondine"とプッチーニの名場面 ～プッチーニの生誕150周年によせて～	図書館広報委員会
2009年 1月 8日～ 1月30日	資料がダメになる理由 ー破損資料と利用マナーー	図書館広報委員会

開閉館日数

通常開館：8:50-19:00	130
開館：8:50-18:00	33
開館：8:50-16:40	33
開館：土曜日	38
計	234
休館	23
閉館	43
日曜・祝日	65

※閉館時は大学院生・教職員の利用可

入館者数

	入館者数	学内 (学生・教職員など)	卒業生	外部
2008年 4月	11,039	10,474	453	112
2008年 5月	14,430	13,540	739	151
2008年 6月	11,995	11,198	639	158
2008年 7月	11,908	10,929	762	217
2008年 8月	1,109	838	129	142
2008年 9月	11,699	10,743	772	184
2008年10月	12,810	11,957	701	152
2008年11月	10,512	9,779	609	124
2008年12月	9,624	8,931	489	204
2009年 1月	4,187	3,642	442	103
2009年 2月	2,441	2,068	286	87
2009年 3月	1,212	959	191	62
	102,966	95,058	6,212	1,696

※入館ゲートを通じた利用者数

※カードを発行していない初回利用者の通過は含まれていません。

※事務用カードでの通過は除外しています。

2008年4月24日～4月27日は入館ゲートの不具合のためデータなし。

2008年4月7日～4月9日の新入生の入館データは基礎ゼミ実施のためデータより除外。

Library Data・2008

2009/3/31現在

図書館所蔵資料数

図書	楽譜	雑誌	紀要	マイクロ	80,464	AV資料				
						CD	ビデオ	LD	DVD	LP
142,233	133,671	2,619	1,381	10,828		62,148	2,980	3,816	2,261	6,397

資料受入数

■ 図書			■ 楽譜			■ AV資料 (枚数)									
	和書	洋書	全集	ミニチュア	声楽	鍵盤楽器	アンサンブル	リブレット	邦楽	合計	CD	DVD	LD	VHS	合計
一般	445	33	191	98	281	287	758	8	0	1,891	245	0	1	2,137	
音楽	785	854													
小計	1,230	887													
合計	2,117														

■ 逐次刊行物 (タイトル数)			■ 貴重資料		
雑誌	和雑誌	洋雑誌	楽譜	図書	合計
一般	250	25	3	0	3
音楽	308	400			0
合計	558	425			

紀要	425
----	-----

資料別・利用者別貸出件数

利用者区分	利用者数	図書	楽譜	雑誌/紀要	マイクロ	AV資料	総計
学部生	1,924	21,146	55,420	1,868	24	76,227	154,767
大学院生	58	4,079	5,273	712	23	6,130	16,228
別科	11	231	102	—	—	760	1,093
その他学生	64	249	1,015	27	—	1,402	2,693
小計	2,057	25,705	61,810	2,607	47	84,519	174,781
教員(正規)	333	2,625	6,419	715	32	8,044	17,838
教員(正規外)	57	334	494	81	2	457	1,370
授業補助	20	199	1,523	3	—	1,934	3,661
職員(正規)	124	737	547	244	—	837	2,367
職員(正規外)	16	186	110	40	—	498	834
小計	550	4,081	9,093	1,083	34	11,770	26,070
卒業生(長期)	860	3,757	13,169	683	15	7,480	25,115
卒業生(当日)*	74	111	294	25	—	131	561
外部(長期)	102	1,728	2,027	760	14	585	5,114
外部(当日)*	1,091	1,223	4,618	1,052	56	1,173	8,125
小計	2,127	6,819	20,108	2,520	85	9,369	38,915
T A C	57	85	120	8	—	20	233
学外利用者小計	2,184	6,904	20,228	2,528	85	9,389	39,148
総計	4,791	36,690	91,131	6,218	166	105,678	239,999

*当日利用はのべ人数

年間平均貸出件数

	総計	図書	楽譜	AV	雑誌/紀要
学部学生	80.4	11.0	28.8	39.6	1.0
大学院生	279.8	70.3	90.9	105.7	12.3
学外利用者	17.9	3.2	9.3	4.3	1.2

貸出統計は前年度より、全体で約13,000件減。学部学生は利用者数で93名減、貸出件数は13,000件減、大学院生は貸出件数3,000件増です。外部利用者数は52名増となっていますが、貸出件数は5,000件減、その中でもAV資料の貸出件数減(1,600件減)が顕著ですので、昨今の音楽配信サービスの普及が影響しているかもしれません。年間平均貸出件数(1人当たり)は、学部学生の80件は昨年度比3件減、横ばい状態です。大学院生は、昨年度比12件増の280件です。

外部利用登録者数

	2008年度	2007年度	
長期登録	860人	865人	
962人	卒業生以外	102人	98人
当日利用	74人	67人	
1,165人	卒業生以外	1,091人	1,045人

*当日利用はのべ人数

相互協力件数

	2008年度引受件数	2008年度依頼件数
閲覧願利用者	327	9
文献複写	397	119
参考調査(文書)	250	48
相互貸借(ILL)	129	42
附属関係(中・高)	292	—
(小学校)	26	—

(注) 259号に掲載した2007年度外部登録者数に訂正がありましたので、上のように変更します。貸出件数などは、図書館ホームページに修正して掲載していますので、そちらをご覧ください。

雑誌	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	国立音楽大学音楽研究所年報	57	PB102F
	2	国立音楽大学研究紀要	44	PB102
	3	国立音楽大学大学院研究年報・音楽研究	31	PB102D
	4	武蔵野音楽大学研究紀要	14	PB047
	5	大阪音楽大学研究紀要	12	PB063

CD	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	イタリヤ歌曲集 [録音資料] / 監修 畑中良輔. - Fontec, [1997?].	141	XD37582他
	2	Eterno amore e fe [録音資料] / Nobuko Takahashi. - Victor, 2001.	140	XD46333他
	3	Italian opera composers' songs [録音資料] / Jose Carreras, tenor. - Sony classical, 1990.	96	XD11000他
	4	36 arie di stille antico [録音資料] / Donaudy. - Fontec, [2000].	90	XD44822他
5	Le nozze di Figaro [録音資料] / Wolfgang Amadeus Mozart. - Philips, p1986.	79	XD1433他	

LD	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	Le Nozze di Figaro [映像資料] / W.A. Mozart. - Manufactured and distributed by Toshiba-EMI, [1989].	103	VD270他
	2	Le nozze di Figaro [映像資料] / Mozart. - Polydor, 1991, c1990.	91	VD806他
	3	Le Nozze di Figaro [映像資料] / Wolfgang Amadeus Mozart. - Manufactured and distributed by Polydor, 1988, c1976.	80	VD157他
	4	Così fan tutte [映像資料] / Wolfgang Amadeus Mozart. - 発売元: BMGビクター, 1991, c1989.	71	VD676
5	Don Pasquale [映像資料] / Gaetano Donizetti. - Made & distributed by Sohbi Corporation, [199-?].	65	VD779他	

DVD	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	Le nozze di Figaro [映像資料] / Wolfgang Amadeus Mozart. - TDKコア: 販売: キングレコード, 2006.	111	VE1719
	2	Così fan tutte [映像資料] / [Wolfgang Amadeus Mozart]. - Kinowelt Home Entertainment, c2000.	91	VE109
	3	Così fan tutte [映像資料] / Wolfgang Amadeus Mozart. - TDKコア (発売): キングレコード (販売), c2003.	85	VE573
	4	Giulio Cesare [映像資料] / Handel. - Opus Arte, c2006.	77	VE1314
5	Le nozze di Figaro [映像資料] / W.A. Mozart. - ワナーヴィジョン・ジャパン, [2002].	75	VE257	

ビデオ	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	フィガロの結婚 [映像資料] / Mozart. - CBS Sony, [198-].	34	VB454
	2	音と映像による日本の音風景100選. 1, 北海道 [映像資料]. - 発売元: 日本ビクター, [199-].	32	VB2790他
	3	Cats [映像資料]. - 発売・販売/ポリグラム, 1998.	31	VB2586
	4	コシ・ファン・トゥッテ [映像資料] / モーツァルト. - 発売・販売: ポリグラム, 1997, c1988.	28	VB2402
5	フィガロの結婚 [映像資料] / [ウォルフガング・アマデウス・モーツァルト]. - CIC・ビクタービデオ (発売元), c1976.	26	VB322	

オンラインデータベース

順位	データベース名	利用回数
1	grovemusic.jp日本語版 (『ニューグローヴ世界音楽大事典』)	350
2	CiNii (NII論文情報ナビゲータ) [GeNii]	343
3	RILM Abstracts of Music Literature [EBSCOhost]	111
4	新編音楽中辞典	99
5	Webcat [GeNii]	94
6	Britannica Online Japan	80
7	grovemusic.jp英語版 ("The New Grove Dictionary of Music and Musicians")	72
8	WebcatPlus [GeNii]	67
9	ネットで百科	66
10	聞蔵 (きくぞう) IIビジュアルfor Libraries 朝日新聞記事索引	59
10	本学卒業/修了論文・作品	59

新着雑誌一覧

■ 和雑誌 計13誌

P5486	国立楽園ニュース (国立楽園)
P5490	Bunkamura magazine (Bunkamura)
P5498	JATET Journal (劇場演出空間技術協会)
P5502	全日本音楽教育研究会高等学校部会研究集録 (全日本音楽教育研究会高等学校部会)
P5503	国際音楽著作権ビジネス・セミナー (音楽出版社協会)
P5504	gendai-ongaku = コンテンポラリー・ミュージック (日本現代音楽協会)
P5505	日本リズム協会年報 (日本リズム協会)
P5506	軍事史学 (軍事史学会)
P5507	音のゆうびん: 教室とおうちを結ぶ (カワイ音楽教室)
P5508	太陽と月の詩: 語り手たちの会会報 (語り手たちの会)
P5509	楽劇学会会報 (楽劇学会)
P5510	ベツォルト研究 = Bruno & Hanka Petzold - Research (ベツォルト夫妻を記念する会)
P5511	Go!go!吹奏楽 (ヤマハミュージックメディア)

■ 洋雑誌 計4誌

P5499	Wagnerspectrum (Konigshausen & Neumann)
P5500	Jahrbuch Musiktherapie = Music therapy annual (Reichert)
P5501	Opera America (Opera America)
P5512	Music therapy: the journal of the American Association for Music Therapy (American Association for Music Therapy)

資料別貸出回数ベスト

図書	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	演奏家のための和声分析と演奏解釈. シューマン / アミ・ドメル-ディエニー著. - シンフォニア, 1982.	36	C35-101他
	2	シヨパンのピアノスム / 加藤一郎著. - 音楽之友社, 2004.	33	J100-871他
	3	音楽の表現形式 / ドナルド・フランシス・トヴィ著. - 全音楽譜出版社, 1977.	31	C26-309他
	4	演奏家のための和声分析と演奏解釈. ドビュッシー / アミ・ドメル-ディエニー著. - シンフォニア, 1986.	30	J107-005他
4	バッハ 演奏法と解釈 / パウル・パドゥーラ=スコダ著. - 全音楽譜出版社, 2008.	30	J113-188他	

楽譜 (ミニチュマ)	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	Musik für Saiteninstrumente, Schlagzeug und Celesta [印刷楽譜] / Bela Bartok.. - Universal Edition, c1937.	32	E8-684他
	2	Die Hochzeit des Figaro [印刷楽譜] / W.A. Mozart. - C.F. Peters, c1985.	25	E13-347
	3	Symphonie fantastique [印刷楽譜] / Hector Berlioz. - Barenreiter, c1972.	24	E13-211他
	4	Le nozze di Figaro [印刷楽譜] / Wolfgang Amadeus Mozart. - E.F. Kalmus, [19--].	21	E5-119他
5	Trio for piano, violin and violoncello [印刷楽譜] / Ludwig van Beethoven.. - E. Eulenburg, [19--?].	18	E1-370他	
5	L'elisir d'amore [印刷楽譜] / Gaetano Donizetti. - Partitura. - Ricordi, 2001 printing.	18	E9-243他	

楽譜 (音楽)	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	36 arie di stile antico [印刷楽譜] / S. Donaudy. - Ricordi, c1918-1922.	69	F9-107他
	2	日本歌曲集. 1 [印刷楽譜]. - 全音楽譜出版社, c1970.	68	F9-130他
	3	36 arie di stile antico [印刷楽譜] / Donaudy. - Low voice. - Ricordi : exclusively distributed by Hal Leonard, c1998.	63	F23-078他
	4	トスティ歌曲集 [印刷楽譜] / F.P. Tosti. - Ongaku-no-Tomo Edition, 2003.	61	F23-043他
5	日本名歌110曲集 [印刷楽譜]. - 全音楽譜出版社, [198-].	60	F9-148他	

楽譜 (鍵盤)	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	ピアノ・ソナタ集 [印刷楽譜] / Wolfgang Amadeus Mozart. - 新訂版. - 音楽之友社, 2005.	41	G30-790
	2	Pops スタンダード [印刷楽譜] / 小原孝編. - YAMAHA Music Media, 2006.	36	G31-372他
	3	Scaramouche [印刷楽譜] / Darius Milhaud. - Editions Salabert, c1937.	35	G15-376他
	4	Klaviersonaten [印刷楽譜] / Beethoven. - G. Henle, c1952-c1953.	30	G2-595他
5	Französische Suiten [印刷楽譜] / Joh. Seb. Bach. - G. Henle, [c1956].	28	G1-747他	
5	小品集 [印刷楽譜] / ドビュッシー. - 音楽之友社, 1977.	28	G25-372他	

楽譜 (アンサンブル)	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	Sonata for flute and piano [印刷楽譜] / Francis Poulenc. - New ed. (1994). - Chester Music : Exclusive distributor, Music Sales, c1994.	30	H41-847他
	2	La fille du regiment [印刷楽譜] / paroles de M.s Bayard et St. Georges. - Peters, 1969.	29	H12-960他
	3	Lieder. Vol. 4 [印刷楽譜] / Richard Strauss. - Gesamtausg.. - Boosey & Hawkes, 1965.	23	H17-407
	3	Quatuor pour la fin du temps [印刷楽譜] / Olivier Messiaen. - Durand, c1942.	23	H20-645他
3	Il barbiere di Siviglia [印刷楽譜] / Gioachino Rossini. - Ed. critica. - Partitura. - Ricordi : Produzione, distribuzione e vendita, BMG Publications, c2004.	23	H42-656	

楽譜 (全集・叢書)	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	Geistliche Chormusik(1648)/Heinrich Schutz	21	A12-282
	2	Johannes Brahms autographs (Music in facsimile ; v. 1)	15	A8-447他
	3	Nuove musiche e nuova maniera di scriverle / Giulio Caccini. (Recent researches in the music of the Baroque Era ; v. 28).	12	A5-938
	3	I Capuleti e i Montecchi / libretto by Felice Romani. (Early romantic opera ; 3)	12	A9-155
5	Lieder Band 2, Teil a/Franz Peter Schubert	11	A1-836	

リフレット	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	魔笛 / シカネーター台本. - 音楽之友社, 1966.	28	X0-389他
	1	フィガロの結婚 / ボーマルシェ原作. - 音楽之友社, 1963.	28	X0-391他
	3	清教徒 / 台本 カルロ・ペーポリ. - アウラ・マーニャ, 1989.	17	X0-758他
	4	コシ・ファン・トゥッテ / 台本 ロレンツォ・ダ・ポンテ. - 音楽之友社, 1970.	16	X0-411他
5	Le nozze di Figaro ; Don Giovanni ; Die Zauberflöte / Mozart. - 平凡社, 1959.	15	X0-365他	
5	フィガロの結婚 / モーツァルト. - 音楽之友社, 2001.	15	X0-945他	

雑誌	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	教育音楽	597	P0625
	2	教育音楽. 中学版	486	P0626
	3	音楽鑑賞教育	278	P0746
	4	音楽文化	270	P0639
5	レッスンの友	219	P0627	

CD

The Art of Euphonium

〈ユーフォニアムの芸術〉

演奏学科弦管打楽器専修(ユーフォニアム) 3年 東條 怜

現在この図書館の録音資料は約6万点ありまして：なんて案内を先日の基礎ゼミでやらせていたのだが、自分でもイマイチ6万点という数字にはピンと来てない。

その膨大な資料の中から僕が聴いて感銘を受けたものは沢山あって、この機会に何を紹介しようか悩んだけれどせっかくなのでユーフォニアムのCDを紹介したいと思う。

最近ユーフォニアムという楽器も少しずつ知名度を増している(と思いたい)のでネガティブな説明は割愛する。

そもそも金管楽器は産業革命による金属加工技術の賜物に他ならず、その産業革命が興った国イギリスではブラスバンドが盛んだ(ブラスバンドでは吹奏楽以上にユーフォニアムが大活躍する)。

ブラスバンドは映画『ブラス！』の中で見られるように炭坑や工場労働者から始まった音楽で、教会音楽や宮廷音楽をルーツにする

クラシック音楽とは少し違う。このようなユーフォニアムのルーツをたどる形でこのCDの選曲はされている。

1曲目はブラスバンドとコレネットDuoのために書かれたコンチェルティノ・クラシコ。この曲はユーフォニアムのDuoでもよく知られている。

7曲目のフィリップ・ウィルビーのユーフォニアム協奏曲はとても技巧的で、求められる表現の幅などもユーフォニアムらしく聴き応えのある曲。ウィルビーはイギリスの作曲家であるが、2楽章ではギリシアのゼイベキコスという激しい踊りを題材にしている。

ヨーロッパには昔からクラシック以外の音楽もたくさんある。それらを芸術音楽へ昇華するのは挑戦であるが、芸術音楽の表現手段としてユーフォニアムにはその必須要素は備わっていると思う。

辞典によれば「クラシックとはその分野を代表し後世まで伝えら

れるような立派な著述(作品)。芸術とは「特定の材料/様式によって美を追求する表現やその活動と所産」というようなことらしい。芸術とエンターテイメントは違う！という話を何かで読んだけど、芸術は必ずしもハッピーな表現ばかりではないし、理解に時間がかかることもある。又、時に悲しさや怒りさえも表現する。

ゴリラは成長すると笑わなくなるが人間は違う(というCMがありますよね?)人間は高い感受性を持つているからこそ喜怒哀楽があり、それを表現した芸術に深く共感するんだと思う。その共感こそが後世へも伝わる力なのだろう。

ユーフォニアムの音色はとても美しい。ユーフォニアムを知っている人なら特徴として音色を挙げ

ることが殆どだと思う。このCDで聴く深石宗太郎先生の音色も表情がとても豊かで面白い。ユーフォニアム奏者にはそれぞれが持つ音色の美学のようなものがあると僕は思う。単に良いサウンドというだけでなく、それも音楽的(芸術的)な価値になるのではないかと思う。まだまだ芸術ということを掘り下げるのは僕にとつて難しいけど、このCDはそれを少し考えるきっかけになった1枚です。

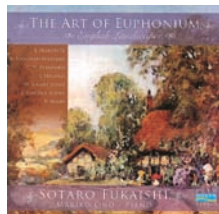
Book

親愛なるモイーズ

演奏学科弦管打楽器専修(フルート) 3年 平野 景子

この本を手にとると表紙から熱い視線を感じる。ぐりつとした腫が印象的なフルート吹きは巨匠

マルセル・モイーズだ。歴史の本とか自伝とか、小説以外の印字を読み始めると5分で寝てしまう私



請求記号●XD60758
The art of euphonium ;
English landscapes /
深石宗太郎 Doyen
DOYCD825

だがこの本は違う。自分がフルートを勉強しているから、という理由はあるかもしれないが、いやいやや本当におもしろいから、まずは借りてみてほしい。

この本はモイーズの教え子や家族・友人達に彼について回想する形で書かれている。良い思い出も悪い思い出もありのままにあらわされているので、巨匠も人間の

だ、と、少し勇気がわいてくる。例えば彼のところには著名なフルーティストやこれからプロとして活動していくという学生たちが多くやってきた。そのほとんどが彼からの賛辞を期待していたのだが、その奏者が音楽の基本原則を無視して、超絶技巧の曲を見せびらかす様に吹こうものなら、モイーズは激怒して腕をふり回すか、不愉快になって10分ほど黙ってパイプをふかすということになってしまった。他の奏者が気に入らない音楽の解釈をした時や、自分について書かれた文章に腹を立てた時とはところかまわず「クソつたれ！」と言って相手を罵ってしまいうことも少なくなかったのだ。気難しく短気で、正直しんどいおじさんだったモイーズ。けれどもそれは、彼の目指す音楽が私

ちの想像以上に高いものだったため、妥協を許すことができなかったのだ。彼はフルートや音楽以外の場面では、人を笑わせることが好きな愛情にあふれた気取らない人だった。時にはお金がなくて困っている知人を、自分が借金をしてまで助けたこともあった！（良い子は、できるだけマネをしないように。）

他にもたくさんエピソードがあるが、これらは自分で読んでみてほしい。そしてできれば、モイーズの演奏も聴いてみてほしい。（図書館にも幾つかCDがおいてあるので）華やかでまるで歌をうたっているかの様なモイーズの演奏はドラマチックで、愛にあふれている。彼のフルートを聴いてこの本を読めば、きっと貴方もこのつむじ曲がりのおじいさんを好きにならずにはいられないと思う。



請求記号●C60-347
ワイ、トレバー『マルセル・モイーズ：フルートの巨匠』
音楽之友社 ※現在は絶版

●ひらのけいこ 私が眠らない様な面白い本や音源・映像をご存知の方とご紹介してください。(笑)

図書館のら・ご・き

図書館委員会のメンバー留任：平成21(2009)年度～22(2010)年度

図書館委員会とは、図書館運営に関する館長の諮問機関です。任期は2年、今期は平成19(2007)年度～20(2008)年度の先生方に留任していただきました。前期就任時、各先生のご紹介を兼ねてアンケートを実施、『ぱららんど』255号に回答を掲載してありますのでご覧ください。また、次号からは、資料紹介の新しいコーナーを担当していただくことになりました。お楽しみに。

一ノ瀬俊和 江崎公子 大友太郎 加藤一郎 酒井美恵子 末松淑美 友利修 藤井喬梓
トーマス・マイヤー=フィービヒ 磯山雅(特別委員:任期1年) (敬称略 五十音順 以下同様)

蔵書の見直しを行っています

図書館は建築されてから40年以上が経ち、建物そのものもかなり古くなっていますが、資料も増え、40年前の古い資料もそのまま所蔵されています。そのため、資料の置き場所である書庫スペースが足りなくなってきましたので、平成17(2005)年度から音楽関係以外の所蔵図書の見直しを行っています。内容として古くなり、現在の授業には参考にならなくなってしまった資料などの廃棄を進めることで、新しい資料の置き場所を確保することを目的としています。昨年度(2008年度)からは図書館委員会の中に、「蔵書構成見直し小委員会」を立ち上げ、書庫の中に入っていた

蔵書構成見直し小委員会： 江崎公子(座長) 加藤一郎 友利修

(主任司書)

Information

がんばって教育実習

教育実習の季節です。実習に行かれる方は、受付カウンターで「教育実習」と申し出て下さい。和図書・楽譜の貸出期間が2週間から4週間になります（CDは対象外）。返却日に少しゆとりがあるので、安心して利用できます。楽しい授業をつくって下さいね。

夏休み貸出が始まります

7月1日（水）から夏休み貸出が始まります。資料が2カ月以上も借りられます。9月の返却は忘れないように。

「音大生なら聴いておきたい100曲」館内視聴用CD・DVDの運用終了

AV資料室カウンター横に置かれていた「音大生なら聴いておきたい100曲」館内視聴用CD・DVDの運用を終了しました。今後は、OPACで該当のCD・DVDを検索するか、図書館ホームページのダイレクトリンクや音楽配信サービスのご利用をお願いします。

TACを利用しよう

OPAC、カード目録をみても見つからない資料はありませんか。あきらめないで、TAC加盟館（国際基督教大学、東京経済大学、津田塾大学、武蔵野美術大学）の図書館資料をTACOPACで調べましょう。所蔵していればTLLサービス（図書館間貸出）が利用できます。通常、申込から1週間位で資料が利用できます。詳細は受付カウンターでお尋ねください。

図書館の携帯電話用サイトができました

開館日程などを掲載しています。
<http://www.lib.kunitachi.ac.jp/i/>
アクセスは図書館ホームページや『ぱるらんど』最終ページ下に掲載されているQRコードからも可能です。

図書・雑誌・楽譜・CDの配布について

6月1日（月）～5日（金）に、推薦図書から外れた図書をはじめ、重複する楽譜やCD、雑誌などの配布を行いました。

テーマ展示 in ブラウジングルーム

5月11日（月）～6月19日（金）
ポピュラー関連本大集合 ジャズ編
企画●国立音楽大学附属図書館広報委員会

昨年行ったクラシック音楽関連本の展示に続いて、2000年以降に出版された、ポピュラー音楽に関連した図書館所蔵の和書をご紹介します。

今回はジャズについての本を取り上げます。

ガイダンス

4月10日（金）オリエンテーション（1年・別科調律科）



Library Calendar

6

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

7

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

9

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

- ◆ 閉館
- ◆ 月～金 8:50～19:00 (書庫内資料の受付は18:00まで) ● A V資料室 8:50～18:50 (受付は18:10まで)
- ◆ 土 8:50～17:00 (書庫内資料の受付は12:00まで) ● A V資料室 8:50～12:00 (受付は11:50まで)
- ◆ 印 8:50～17:00 (書庫内資料の受付は16:50まで) ● A V資料室 8:50～16:50 (受付は16:30まで)
- ◆ □ は学内者のみ

■ Parlando・Meadow・203号・June 8, 2009・Meadowは「語りかたのよび」の意味の楽想記号です ■ 発行・国立音楽大学附属図書館 ■ 編集担当・宮部真砂子・森岡倫子 ■